



ほけんしつの一と

令和4年1月24日

No. 13

川越市立霞ヶ関東中学校

～「いのちの教育」第4弾！「性に関する指導」を実施しました～

保健室

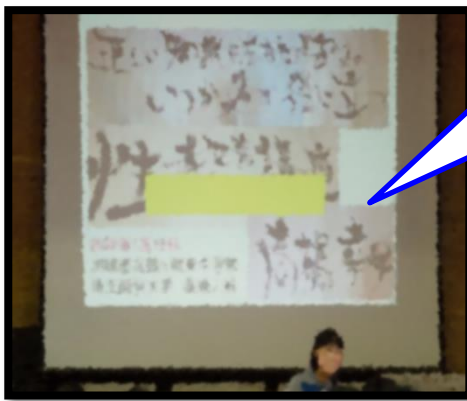
川越市では、「いのちの教育」として「がん教育」「救命教育」「性に関する指導」を推進し、本校でも昨年度に引き続き、外部講師と連携した「いのちの教育」に取り組んでいます。

10月に実施した「がん教育」「救命教育」に引き続き、1月13日（木）に第3学年を対象とし「性に関する指導」の講演会を実施しました。当日は埼玉医科大学 地域医学推進センター助教授で産婦人科医のTS先生を講師にお招きし、男女交際や性感染症予防などについてお話いただきました。



正しい知識があなたを守る。

いつか必ず役に立つ性教育講座(ライフスキル講座)



「趣味 性教育、特技 性教育、仕事 性教育」

産婦人科での診察や大学に通う医学生等への講義をしながら、小・中・高校等でも年間100件以上の講演活動をし、テレビへの出演や本の出版などメディア活動もされています！



【講演内容】

- ① 思春期って
- ② 男女の考え方の違い
- ③ 性感染症
- ④ 妊娠したときは

今回の講演で学んだ

正しい知識が

いつか必ず役に立ちます！

おうちの人、学校の先生など身近に相談できる大人を3人見つけてね。もちろん、さっこ先生にもいつでも相談してね！



生徒の感想 (一部抜粋)

- ☆「性」の漢字、言葉だけを聞いて、恥ずかしいと思っていたけれど、様々なことに関わることの大切さを知ることができてよかったです。
- ☆いままではなんとなく恥ずかしくて知ることができなかった、たくさんのことを今日知ることができました。もしこの授業がなかったらと思うとすごく怖いです。それくらい今回の授業は自分にとって大切でとても重要なことだらけでした。
- ☆性に関する病気やジェンダーのことや、男女の交際についての大切なことを教えてもらえました。
- ☆性に関して、男性と女性で感じることは異なっていて、両方の同意がないと、望まない結果を生んでしまうことがわかりました。これから年齢を重ねていく上で、身近になってくるかもしれないことだから、今日学んだ感染症予防を忘れないようにしようと思いました。
- ☆人間は急に大人になるわけではないので、大人にとって必要なマナーは、こういうときに知っておくべきだと思いました。
- ☆異性との関わりは、今もこれからも友だちまたは恋人などとして続いていく中で、自分の気持ちをしっかり伝えたり、コミュニケーションをとったりすることが大事だということを知りました。
- ☆私を産んでくれたお母さん、お父さんもがんばって産んでくれたんだと、改めて命の大切さを確認できました。この講座で知ったことをしっかり頭に入れて、命をつないでいけるようにしたいです。
- ☆「命」という一文字では表せないくらい大切な・尊さを学びました。